埼玉県の農林水産業の概要

特徵 • 取組

埼玉県は、周囲を1都6県に囲まれた海のない内陸県で全域が都心から100km圏内、県土面積に占める河川の割合は3.9%で全国第2位。人口は、約734万人で全国の5.8%を占め第5位、平均年齢は46.8歳で全国で7番目に若い。

内陸性の太平洋側気候に属し温暖である。関東地方の主要な社会・経済拠点として将来の更なる発展が期待される。

埼玉県内の事業所数(民営・非農林漁業)は約23万事業所、東京、大阪、 愛知、神奈川に次ぎ全国第5位。産業大分類別事業者数では、製造業が第4 位、卸売業・小売業が第6位となっている。

農林水産物については、恵まれた自然条件と、大消費地である首都圏の中央にある産地という「地の利」を生かし、野菜、米、麦、花き、果樹、畜産など多彩な農業生産が行われている。特に、産出額(令和4年)は、花きが全国第7位、麦類が第7位、野菜が第9位と全国有数の産地となっている。

埼玉県では、人口減少の始まり、燃料・資材の価格高騰、気候変動による 農作物への影響や災害の深刻化など様々な課題が生起する一方、デジタル技 術の発展など活かすべきチャンスも生まれている。このような環境変化に的 確に対応し、農林水産業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進する ため、令和3年3月に、「埼玉県農林水産業振興条例」に基づき「埼玉県農 林水産業振興基本計画」を策定した。この計画に基づき、農林漁業者の経営 力向上や、農林水産業の競争力・持続力の強化を図り、農林水産物の安定供 給や農山村の魅力の発揮を通じて、広く県民に喜ばれる農林水産業・農山村 の実現を目指している。

具体的には、農林水産業への新規就業を促進し、地域の農林水産業を支える担い手を育成・確保するとともに、経営の法人化を推進し経営改善を図っている。

また、農業生産基盤の整備により営農条件の改善を図り、高収益を目指す農業 経営体を育成するとともに、アグリテック・フードテックと呼ばれる先端技術を活用し た農林水産業の活性化、有機農業の普及や県産農産物の需要拡大などのほか、 気候変動や家畜伝染病など様々なリスクへの対応に取り組んでいる。

さらに、農山村が魅力あるものとなるよう、農業用水周辺の水辺空間など の環境整備を行うとともに、適正な森林整備を通じて、水源かん養や土砂流 出防止、二酸化炭素の吸収など公益的機能の発揮を促進している。

主な農林水産物

米

東部地域を中心とする早期栽培から、北部地域の二 毛作など、地域の条件を生かした米作りが展開されている。



小麦

麦の主要な生産県であり、 中でも小麦は、安定した品 質に加えて、製粉工場が近 いことなどにより高い評価 を受けている。



さといも

西部地域を中心に生産され、落ち葉堆肥を活用した 特有の土壌で栽培された独 特のぬめり・ねばりがある。 (収穫量全国1位)



ねぎ

県内で生産される野菜の中で最も作付面積が大きく、 県を代表する野菜である。



(収穫量全国3位)

ほうれんそう

西部地域(入間)は全 国有数の産地となっており、 土づくりに力を入れた組織 的な生産を行っている。 (収穫量全国2位)



いちご

近年誕生した県オリジナル 品種「あまりん・かおりん・ べにたま」が全国いちご選手 権で最高金賞等を受賞するな ど評価が高まっている。



パンジー

中央・東部・西部地域を 中心に栽培。露地やハウス において周年栽培されてい る。

(出荷量全国1位)



ゆり

北部地域を中心に切り花の生産が盛んで、特にゆりの出荷量は全国の約2割を占めている。

(出荷量全国1位)



狭山茶

西部地域の狭山丘陵地域 を中心に生産され、「狭山 火入」という独特の仕上げ 技術により、甘く濃厚な味 に仕上がっている。



ホンモロコ

全国に先駆け水田を利用 した養殖技術を確立。東部 地域を中心に養殖が行われ ている。



埼玉県内の各地域における農林水産物

北部地域 東部地域 【農畜産物】水稲、小麦、ねぎ、きゅうり、 【農産物】水稲、小麦、こまつな、きゅうり、 やまといも、なす、ブロッコリー、えだま ねぎ、トマト、えだまめ、くわい、丸系八つ頭、 め、かぶ、丸系八つ頭、スイートコーン、 いちご、いちじく、日本なし、シクラメン 上里町 トマト、にんじん、日本なし、ブルーベ 【水産物】ホンモロコ、ナマズ リー、チューリップ、ポインセチア、ゆり、 洋ラン、植木、肉用牛、豚、鶏、鶏卵 神川町へ 深谷市 本庄市美里町 羽生市 熊谷市 行田市 加須市 長瀞町 寄居町 鴻巣市 皆野町 久喜市 滑川町 幸手市 小川町 東秩父村 嵐山町 吉見町 自岡町 杉戸町 北本市 東松山市 小鹿野町 蓮田市 宮代町 桶川市 ときがわ町 鳩山町 川島町 伊奈町 春目部市 上尾市 横瀬町 坂戸市 越生町 見沼区 岩槻区 松伏町 毛呂山町 鶴ヶ島市 大宮区ではたま市・緑区 秩父市 川越市 目高市 越谷市 飯能市 吉川市 桜区 浦和区 ふじみ野市 狭山市 富士見市 三芳町 志木市 南区 川口市 三郷市 入間市 朝霞市。戸田市 八潮市 所沢市 新座市、和光市 秩父地域 西部地域 中央地域 【農産物】きゅうり、いちご、しゃくし菜、 【農畜産物】さつまいも、こまつな、かぶ、 【農産物】くわい、こまつな、木の芽、 かぼす、ぶどう、かき、こんにゃく、繭 ほうれんそう、さといも、えだまめ、くり、 ヨーロッパ野菜(スイスチャード、ビーツ 【林産物】しいたけ ぶどう、いちご、うど、にんじん、のらぼう

菜、茶、いちじく、うめ、かき、ゆず、パン

ジー、洋ラン、鶏、肉用牛

等)、日本なし、ぶどう、洋ラン、植木、

クラメン

カーネーション、パンジー、プリムラ、シ

出典:埼玉県IP「埼玉ブランド農産物」を基に作成

埼 玉 県 の 農 業 (1)

- ・耕地面積は7万3,000haで全国16位。うち田が4万700ha、畑が3万2,200ha。
- ・農業経営体数は2万8,376経営体で全国16位。うち法人経営体が538経営体で26位。
- ・認定農業者数は4,936経営体で全国18位。うち法人数が497法人で27位。

耕地面積

		区 分	埼	玉	県	全	玉	全国順位
耒	耕地面積			73	, 000 ha	4	, 297, 000 ha	16
	田			40	, 700 ha	2	, 335, 000 ha	23
	畑			32	, 200 ha	1.	, 962, 000 ha	13
		普通畑		29	, 800 ha	1	, 120, 000 ha	8
		樹園地		2	, 370 ha		253, 500 ha	32
		牧草地			68 ha		589, 000 ha	37
乽	参考)総土地面積			379	, 775 ha	37	, 797, 539 ha	39

出典:「令和5年耕地面積(7月15日現在)」、「令和6年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」(国 土交通省国土地理院)

荒廃農地面積

区 分	埼	玉	県	全	玉	全国順位
荒廃農地面積		3	3, 320 ha		253, 217 ha	28

出典: 「令和4年度の荒廃農地面積(令和5年3月31日現在)」

担い手への農地の集積状況

区 分	埼	玉	県	全	玉	全国順位
担い手への集積面積		24	l, 075 ha	2	, 573, 672 ha	27
集積率			32.8 %		59.5 %	33

出典: 「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和4年度版)」

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方

- ・令和6年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用
- ・表中に使用した記号は次のとおり
- 「O」: 単位に満たないもの(例:0.4t→Ot)
- 「一」: 事実のないもの
- 「…」:調査を欠くもの
- 「x」: 秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。
- 「*」: 秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順

農業経営体数、農家数及び集落営農数

区 分	埼	玉	県	全 国		全国順位
農業経営体数		28, 376	経営体	1, 075, 705	経営体	16
法人経営体		538	経営体	30, 707	経営体	26
総農家数		46, 463	口	1, 747, 079	三	14
販売農家		27, 588	戸	1, 027, 892	戸	16
参考)世帯総数	3,	162, 743	世帯	55, 830, 154	世帯	5
集落営農数		78	集落営農	14, 204	集落営農	38

出典:「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「令和5年集 落営農実態調査結果(令和5年2月1日現在)」

基幹的農業従事者数及び認定農業者数

	区 分	埼	玉	県	全 国		全国順位
砉	基幹的農業従事者数		37, 683	人	1, 363, 038	人	15
	男		23, 072	人	822, 144	人	13
	女		14, 611	人	540, 894	人	14
	65歳以上		27, 354	人	948, 621	人	12
	上幹的農業従事者数に対 「る65歳以上割合		72. 6	%	69. 6	%	1
i	忍定農業者数		4, 936	経営体	219, 846	経営体	18
	法人数		497	法人	28, 720	法人	27
Ź	参考)総人口数	7,	344, 765	人	126, 146, 099	人	5

出典:「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和5年3月末現在)」、 「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

埼 玉 県 の 農 業 (2)

- ・農業産出額は1,545億円で全国21位。うち米が266億円(17.2%)、野菜が744億円(48.2%)、畜産が261億円(16.9%)。
- ・農畜産物の生産状況は、さといも、ゆり、パンジーが全国1位、ほうれんそう、ブロッコリー、かぶが2位、ねぎが3位。
- ・農業生産関連事業は、農産物直売所の年間販売(売上)金額が493億円で全国2位、事業体数は830事業体で7位。

農業産出額

区 分	埼玉県	全国	全国順位
農業産出額	1,545 億円 (100.0)	90,015 億円 (100.0)	21
米	266 億円 (17.2)	13,946 億円 (15.5)	18
麦類	11 億円	647 億円	7 *
雑穀	0 億円	83 億円	18
豆類	1 億円	715 億円	33
いも類	21 億円	2,199 億円	11
野菜	744 億円 (48.2)	22, 298 億円 (24.8)	9
果実	50 億円 (3.2)	9,232 億円 (10.3)	37
花き	160 億円	3, 493 億円	7
工芸農作物	12 億円	1,551 億円	16
その他作物	16 億円	607 億円	10 *
畜産	261 億円 (16.9)	34,678 億円 (38.5)	34
肉用牛	47 億円	8, 257 億円	34
乳用牛	64 億円	9,013 億円	25
生乳	57 億円	7,916 億円	25
豚	58 億円	6,713 億円	25
鶏	88 億円	9,716 億円	30
鶏卵	87 億円	5,638 億円	24
ブロイラー	x 億円	3,940 億円	- *
その他畜産物	4 億円	979 億円	14
加工農産物	1 億円	565 億円	35

出典:「令和4年生産農業所得統計」

注:()は農業産出額を100%とした割合である。

農畜産物の生産状況

区	分	年次	埼 玉 県	全 国	全国順位
水稲	収穫量	R5	137, 500 t	7, 165, 000 t	19
小麦	収穫量	R5	22, 000 t	1, 094, 000 t	8
ねぎ	収穫量	R4	51, 300 t	442, 500 t	3
ほうれんそう	収穫量	R4	21, 800 t	209, 800 t	2
さといも	収穫量	R4	17, 900 t	138, 700 t	1 *
ブロッコリー	収穫量	R4	15, 500 t	172, 900 t	2
かぶ	収穫量	R4	16, 300 t	105, 100 t	2
いちご	収穫量	R4	3, 020 t	161, 100 t	12
ゆり	出荷量	R4	23,600 千本	109,900 千本	1
パンジー	出荷量	R4	7,910 千本	103,500 千本	1

出典:「作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「花き生産出荷統計」

農業生産関連事業の年間販売(売上)金額及び事業体数

区	分	埼 玉	県	全	国	全国順	位
農産加工	総額	11, 785	百万円	1, 012, 818	百万円	26	
辰准加工	事業体数	640	事業体	28, 980	事業体	20	
農産物直売所	総額	49, 312	百万円	1, 087, 897	百万円	2	
辰性物但冗別	事業体数	830	事業体	22, 380	事業体	7	
観光農園	総額	1, 577	百万円	35, 999	百万円	8	
観儿辰图	経営体数	220	経営体	5, 090	経営体	6	
農家民宿	総額	20	百万円	4, 565	百万円	35	*
辰豕氏旧	経営体数	10	経営体	1, 170	経営体	27	*
農家レストラン	総額	694	百万円	35, 236	百万円	24	*
辰豕レヘドノノ	事業体数	20	事業体	1, 330	事業体	18	*

出典:「令和4年度6次産業化総合調査結果」

埼 林 の

- ・林業産出額は20.2億円で全国41位。うち栽培きのこ類生産が13.3億円。
 ・林産物の生産状況は、まいたけが全国7位、なめこが11位、ひらたけが14位、ふきが19位。

林業産出額

	区	分	,	埼	玉	県	全	玉		全国川	頂位
木	木業産出	は額 こうしゅう			20	0.2 億円		5, 806. 6 1	意円	41	
	木材生	.産	Χ			億円		3, 604. 6 1	意円	_	*
	栽培き	のこ類生産			13	3.3 億円		2, 079. 5 1	意円	28	

出典: 「令和4年林業産出額」

林野面積

区 分	埼	玉	県	全	国	全国順位
林野面積		119	, 466 ha	24	, 770, 201 ha	41
国有林		11	, 884 ha	7	', 153, 338 ha	38
民有林		107	, 582 ha	17	', 616, 863 ha	41
人工林面積		59	, 114 ha	10), 133, 111 ha	41

出典:「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林業経営体数

区 分	埼	玉	県	全	玉	全国順位
林業経営体数		129	経営体	34, 00)1 経営体	44
法人経営体		16	経営体	4, 09	03 経営体	44

出典:「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林産物の生産状況

	区 分	•	埼 玉	県	全 国	全国順位
素	材生産量		Х	千㎡	22, 082 千㎡	- *
	針葉樹		42	千㎡	20, 386 千㎡	42
	ひのき		9	千㎡	2,971 千㎡	33
	からまつ		2	千㎡	1,932 千㎡	16
	広葉樹		Х	千㎡	1,696 千㎡	- *
ま	いたけ	生産量	1, 115	t	56, 763 t	7 *
な	めこ	生産量	302	t	23, 738 t	11 *
U	らたけ	生産量	10	t	4, 501 t	14 *
ふ	、き	生産量	62	t	8, 181 t	19

出典:「令和4年木材需給報告書」、「令和4年特用林産基礎資料」

製材工場数

区 分	埼	玉	県	全	国	全国順位
工場数		43	工場	3, 80	4 工場	39
製材用素材の入荷があった工場数		40	工場	3, 77	8 工場	40
国産材のみ		40	工場	3, 05	4 工場	32
国産材と輸入材		-	工場	56	0 工場	-

出典:「令和4年木材需給報告書」

埼玉県の漁業

・内水面漁業経営体数は111経営体で、全国12位。

漁業産出額

区	分	埼	玉	県	全	玉	全国順位
海面漁業・	養殖業産出額			… 億円		14,372 億日	円 -

出典:「令和4年漁業産出額」

漁業経営体数

区 分	埼	玉	県	全	国	全国順位
海面漁業経営体数			経営体	79,	067 経営体	_
内水面漁業経営体数		111	経営体	4,	772 経営体	12

出典: 「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

漁業就業者数

区 分	埼 玉 県	全 国	全国順位
海面漁業就業者数	··· 人	. 151,701 人	-
男	Д	. 134, 186 人	-
女	Д	. 17,515 人	_

出典:「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

漁船隻数

区 分	埼	玉	県	全	玉	全国順位
漁船隻数			… 隻		132, 201 隻	_
動力漁船			… 隻		69,920 隻	_

出典: 「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

水産物の生産状況

	区 分	埼	玉	県	全 国		全国順位
泊	海面漁業 · 養殖業生産量			··· t	3, 862, 831	t	- *
	海面漁業漁獲量			t	2, 950, 992	t	1
	海面養殖業収獲量			t	911, 839	t	- *
内	内水面漁業・養殖業生産量			x t	54, 115	t	- *
	内水面漁業漁獲量			0 t	22, 612	t	41
	内水面養殖業収獲量			x t	31, 503	t	- *

出典:「令和4年漁業・養殖業生産統計」

漁業生産関連事業の年間販売(売上)金額及び事業体数

区	分	埼	玉	県	全	玉	全国順	位
水産加工	総額			百万円	181	,820 百万円	_	*
	事業体数		•••	事業体	1	,460 事業体	-	*
水産物直売所	総額			百万円	37	,410 百万円	_	*
	事業体数		•••	事業体		840 事業体	_	*
漁家民宿	総額			百万円	5	,986 百万円	_	*
温多氏伯	経営体数		•••	経営体		740 経営体	_	*
漁家レストラン	総額			百万円	11	,598 百万円	_	*
	事業体数		•••	事業体		420 事業体	_	*

出典: 「令和4年度6次産業化総合調査結果」

埼玉県の農林水産業の話題等(1)

「第2回全国いちご選手権」市川いちご園 の「あまりん」が最高金賞受賞!

令和6年2月7日、一般社団法人日本野菜ソムリエ協会主催の「第2回 全国いちご選手権」が開催され、市川いちご園(秩父市)の「あまりん」 が最高金賞に選ばれました。

県内生産者の最高金賞受賞は、令和5年2月に開催された<u>「第1回全国いちご選手権」</u>、令和5年12月に開催された<u>「クリスマスいちご選手権」</u>に続き、3連続の受賞です。

全国各地の産地より計145品のいちごが集結し、野菜ソムリエが食味審査を行いました。

銅賞以上では20品のうち11品が、入賞以上では52品のうち21品が埼玉県の受賞となりました。

「クリスマスいちご選手権」北川辺いちご部の 「べにたま」が最高金賞を受賞

令和5年12月19日、日本野菜ソムリエ協会主催の「クリスマスいちご選手権」が開催され、北川辺いちご部(加須市)の「べにたま」が最高金賞に選ばれました。また、水野農園(加須市)の「あまりん」、株式会社和銅農園(秩父市)の「あまりん」が銅賞に選ばれました。

「クリスマスいちご選手権」は、もっともいちごに注目が集まるクリスマスシーズンに向けて開催された特別企画です。

全国各地の産地より計34品のいちごが集結し、野菜ソムリエが食味審査を行いました。



最高金賞「あまりん」



最高金賞「べにたま」

埼玉県の農林水産業の話題等(2)

「大都市近郊に今も息づく武蔵野の落ち葉堆肥農法」世界農業遺産に認定

武蔵野地域(川越市・所沢市・ふじみ野市・三芳町)は、江戸時代に、隣接する江戸の町の人口増加による食糧不足を補うために開拓が行われた。この地域はもともと、関東ローム層に位置し、火山灰に覆われた作物が育ちにくい土地であった。そこで生み出されたのが、草原に木々を植えて平地林を作り出し、その落ち葉を集めて堆肥として活用する落ち葉堆肥農法である。江戸時代から続くこの伝統的農法は360年以上にわたって受け継がれ、今も武蔵野地域に恵みをもたらしている。

また、地域で育成・管理された平地林は、オオタカの繁殖地となっているほか、希少植物にとっても良好な生育環境となっている。 こうした持続的な取り組みが高く評価され、「大都市近郊に今も息づく武蔵野の落ち葉堆肥農法」は令和5年7月に世界農業遺産に認 定された。既に日本農業遺産にも認定されている(平成29年3月)。





落ち葉掃きの様子



さつまいも(紅赤)